

# 淑徳大学 大学院 2026

## 看護学研究科 看護学専攻



SHUKUTOKU  
淑徳大学  
1号館

本大学院は、建学の理念に則り、  
深奥なる学術の理論及び応用を研究教授し、  
また研究能力を養い、  
もって人類の文化と福祉の増進に  
貢献することを目的としています。

## 教育 研究目標

淑徳大学の建学の精神に基づき、  
人々の健康と安寧のため、地域社会  
の保健・医療・福祉の向上を目的とし、  
看護に関する実践や教育・研究  
活動に、高い理想と広い視野、そして  
深い洞察力を備えて携わり、保健・  
医療・福祉の発展に寄与する人材  
を養成します。

また、看護学に関する専門的な知識  
を修得し、その学びを社会的・学問  
的要請に応じて適切に適用し、展開  
する研究能力を培い、これらを基盤  
として、地域社会の保健・医療・福  
祉の発展に資する実践的な運用力を  
養うことを教育目標とします。

## 人材養成の目的

### 1 研究職や教育職をめざす人材の育成

看護研究の基礎的知識を持ち、看護現象を適切な研究方法に基づいて科学的に探究し、創造的に新たな看護実践の開発を行い、看護基礎教育を担うことのできる、優れた教育能力と科学的な研究能力を備えた看護研究者・教育者を養成します。

### 2 実践現場で活躍する指導的看護職者の養成

臨床・臨床実践の中で抱いた問題意識や実践の根拠について、科学的に探究し、その成果を看護現場に還元することによって、より良い看護実践の開発に貢献できる指導的看護職者を養成します。

### 3 看護管理者の養成

看護管理に関する専門的な知識を身につけ、それらを駆使して組織運営を実践し、看護職者間においてリーダーシップを発揮するとともに、多職種と積極的に連携・協働することができる研究能力と教育能力を備え、高度なマネジメント能力を持つ看護管理者を養成します。

## アドミッションポリシー Admission Policy

- 1 看護学分野に関するより高度な専門的知識と応用的能力を修得するという明確な目標を持ち、看護学分野に対する強い興味と関心並びに学修意欲を有している。
- 2 看護学分野の基礎的な知識及び基本的な技術と態度を学士課程教育等で修得し、高度な研究・実践能力を開発するための基盤を身に付けている。
- 3 より深く、広い視野から研究課題を追究していくための看護学の基本的視点を持ち、物事を多面的かつ論理的に考察し、適切に判断することができる。
- 4 地域社会の保健・医療・福祉の発展及び人材育成の一翼を担おうとする明確な目標を持ち、自分の考えを的確に表現し、相手に確実に伝達することができ、看護専門職としての資質・適性に優れている。

看護学研究科教員

基礎看護学分野	坂下 貴子(教授) 長坂 育代(教授) 牧野 美幸(准教授)
看護管理学分野	中村 幸代(准教授)
成人看護学分野	岩崎 紀久子(教授) 佐佐木 智絵(教授) 井上 菜穂美(准教授)
老年看護学分野	永田 文子(准教授) 岡本 あゆみ(准教授)
小児看護学分野	小川 純子(教授) 伊藤 奈津子(准教授)
母性看護学分野	篠原 良子(教授)
地域看護学・公衆衛生看護学分野	公衆衛生看護学 渡邊 多恵子(教授) 精神看護学 原田 浩二(准教授)
医学分野	林 雅晴(教授)

※他研究科の教員が担当する科目もあります。  
各担当教員の科目や看護学研究科の教育内容、入試案内などの情報は下記URLまたはQRコードからご確認ください。



<https://www.shukutoku.ac.jp/academics/kango/>

1 学際融合による  
講義を開講



総合福祉研究科とのコラボレーションによる授業を開講しています。  
総合福祉研究科学生とのディスカッションによる学際融合の知見を見いだすことをめざします。

※総合福祉研究科の修士課程に配置されている授業科目については、4単位まで修了要件の単位数に参入することができます。

2 「認定看護管理者」  
の教育機関

公益財団法人日本看護協会が認定する「認定看護管理者」の資格を取得できる、看護管理学分野の科目を開講しています。

3 3年制  
長期コース併設

修士課程は本来2年制ですが、3年間の長期コースを併設しています。3年制長期コースでは、2年分の学費を3年間で分割納入することができます。

4 オンライン・ハイブリッド型  
授業の展開



大学院生専用の共同研究室を設けて、研究活動の環境を整えています。また、オンライン・ハイブリッド型の授業や研究指導を積極的に取り入れ遠方にお住まいの方も働きながら学ぶ環境が整っています。

奨学金制度

5

本学奨学金

- 特別給付奨学金  
模範生たるにふさわしい学生に対し、年度内の授業料相当額を給付。
- 一般給付奨学金  
人物、学業成績が優秀で、学費の納入が困難とみなされる学生に、年度内の授業料の半額(若しくは1/4)を限度に給付。
- 貸与奨学金  
人物、学業成績が優秀で、学費の納入が困難とみなされる学生に、年度内の授業料の半額を限度に貸与。修了後10年分割で返済(無利息)。

日本学生支援機構(JASSO)の貸与奨学金

- 第一種(無利息) ■第二種(利息付き)

Topics トピックス

医療機関との  
連携協定

6

看護学研究科と医療機関との連携と交流を図るために連携協定を結んでいます。連携機関からの受験生は、指定法人入試として試験が一部免除されます。  
協定機関：船橋市立医療センター、総合病院 土浦協同病院、国立病院機構 千葉東病院、JCHO千葉病院(2025年6月現在)

淑徳大学大学院看護学  
研究科に期待すること

船橋市立医療センター  
看護局長 石井 洋子



当院は、淑徳大学大学院看護学研究科と連携協定を結ばせていただき、4年目を迎えております。看護職は人々の多様化するニーズに応え、その役割を発揮するため生涯学び続けることが求められます。臨床での経験学習にとどまらず、大学院看護学研究科での学びを確かな力とし、将来のキャリア形成に結びつけていかれることを期待しています。

総合病院 土浦協同病院  
副院長兼看護部長 宮本 佳代子



淑徳大学大学院看護研究科と当施設は連携協定を結び、現在2名の看護師が仕事との両立を図りながら、学修に励んでおります。日々の実践の中での疑問や問題意識を探究し、看護の質向上と自身のキャリアアップにつなげてほしいと願っております。

独立行政法人国立病院機構  
千葉医療センター 千葉東病院  
看護部長 池谷 みちこ



淑徳大学大学院看護学研究科と当院は、連携協定を結ばせていただいております。働きながら学ぶことができる環境は大変魅力的です。看護現場に山積する課題について、社会や地域との関係の中で考えることのできる人材の養成に期待を寄せています。

独立行政法人地域医療機能推進機構  
千葉病院(JCHO千葉病院)  
看護部長 白井 正枝



病院と大学との連携は、実践と学びを結び貴重な機会です。これまでの看護経験を探究することが看護師の成長と看護の発展に繋がります。看護の質向上のため次世代の看護師の育成に寄与して頂くことを期待しています。

入試概要

		事前相談申込期間(必着)	事前相談日	出願期間(必着)	試験日	合格発表日
一般・推薦・指定法人	第1回	2025年8月18日(月)~8月29日(金)	2025年9月12日(金)まで	2025年9月19日(金)~9月26日(金)	2025年10月4日(土)	2025年10月7日(火)
	第2回	2025年12月1日(月)~12月22日(月)	2026年1月9日(金)まで	2026年1月16日(金)~1月23日(金)	2026年1月31日(土)	2026年2月3日(火)
	第3回	2026年1月13日(火)~1月23日(金)	2026年2月6日(金)まで	2026年2月13日(金)~2月20日(金)	2026年2月28日(土)	2026年3月3日(火)

※一般入試、推薦入試、指定法人入試ともに、出願に先立ち事前の面談・相談があります。  
※入学試験は、淑徳大学千葉第二キャンパス(千葉市中央区仁戸名町673)で実施(集合時間、試験室等は、受験票により案内)します。  
※看護系の短期大学、専修学校、各種学校等を卒業・修了された方は、入学資格認定審査を受ける必要があります。出願を希望される方はお問い合わせください。  
ただし、下記のいずれかの条件を満たしている場合は、大学を卒業した者と同等の資格があると見なされます。  
1. 保健師もしくは助産師の資格を有する者 2. 看護教員養成課程(6ヶ月以上の卒業後研修コース)を修了した者 3. 認定看護師もしくは認定看護管理者の資格を取得した者

学費

入学対象	項目	入学金	授業料	施設維持費	小計	傷害保険料	協賛会 入会金	協賛会 年会費	同窓会 入会金	小計	合計
本学卒業生		免除	800,000	100,000	900,000	4,950	-	20,000	-	24,950	924,950
他大学卒業生		200,000	800,000	100,000	1,100,000	4,950	20,000	20,000	15,000	59,950	1,159,950
3年制長期履修		200,000	534,000	67,000	801,000	6,150	20,000	20,000	15,000	61,150	862,150

※2025年度の参考金額です。 ※傷害保険料は、予定であり変更となる場合があります。

# カリキュラム Curriculum

看護学研究科看護学専攻修士課程では、本学の建学の理念である「大乘仏教の精神に基づき、社会福祉の増進と教育とによる人間開発・社会開発に貢献する人材の育成」を教育の基本に据え、地域社会の人材需要や大学院進学希望者の進学需要を踏まえて、看護学分野における教育内容を絞り込んだ教育課程として編成しています。具体的には、看護学分野に関するより高度な専門的知識と応用的能力を獲得するとともに、看護学研究に必要な手法や能力を身につけることにより、看護の実践と研究の推進、人材育成を行いうる人材を養成します。

## 科目編成

「基礎科目」、「看護展開科目」、「看護管理科目」、「地域連携・協働科目」、「研究指導科目」の各科目群を設け、高度な専門性を有した人材として必要となる理論的知識と応用的能力を体系的に身につけることが可能となるよう教育課程を編成しています。また、自己の研究領域とその関連領域についても同時並行的に履修できるように編成しています。本学大学院総合福祉研究科社会福祉学専攻および心理学専攻修士課程に配置されている授業科目を、4単位まで課程履修要件の単位数に算入することができます。

基礎科目「保健医療福祉学特論」、「看護学研究特論」、「看護倫理学特論」の8単位を必修とし、その他体系的に課程を履修し、修了時に「看護学特別研究」8単位を含む、30単位以上を修得。所定の研究指導を受けて、修士論文を提出の後、論文審査及び口頭試問による試験に合格することにより、修士(看護学)の学位が授与されます。

授業科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数	
			必修	選択
基礎科目	保健医療福祉学特論	1前	2	
	看護学研究特論	1通年	4	
	看護倫理学特論	1後	2	
	看護政策学特論(福祉医療政策特論)	1・2後	2	
	看護教育学特論	1・2後	2	
	ターミナルケア(看取りをめぐる諸問題)	1・2前	2	
	臨床ケア論	1・2前	2	
看護展開科目	基礎看護学特論	1前	2	
	基礎看護学演習	1後	2	
	小児看護学特論	1前	2	
	小児看護学演習	1後	2	
	母性看護学特論	1前	2	
	母性看護学演習	1後	2	
	成人看護学特論	1前	2	
	緩和ケア特論	1前	2	
	成人看護学演習	1後	2	
	老年看護学特論	1前	2	
看護管理科目	看護管理学特論	1前	2	
	看護管理学演習	1後	2	
地域連携・協働科目	精神看護学特論	1前	2	
	地域看護学特論	1前	2	
	地域・精神看護学演習	1後	2	
	公衆衛生看護学特論	1前	2	
	公衆衛生看護学演習	1後	2	
研究指導科目	看護学特別研究	1・2通年	8	

一部変更になる場合があります。

## 基礎科目

看護学を発展させる基盤となる科目として、保健、医療、福祉にかかわる各専門職の連携・協働のあり方を検討する科目、看護研究に関する研究手法や研究能力を修得する科目、看護実践の場における倫理的判断や倫理的課題に介入できる能力を高める科目を必修とし、他を選択科目としています。

■保健医療福祉学特論	保健、医療、福祉にかかわる各専門職の連携・協働のあり方を検討する。
■看護学研究特論	研究者や教育者にも、指導的看護職者や看護管理者にも共通的に求められる看護研究に関する研究手法や研究能力を修得する。
■看護倫理学特論	看護現場における倫理的判断や倫理的課題に介入できる能力を高める。
■看護政策学特論(福祉医療政策特論)	看護政策をめぐる諸課題や政策決定過程を理解する。
■看護教育学特論	学生や看護師への看護教育及び患者や家族への指導に関する知識と能力を高める。
■ターミナルケア(看取りをめぐる諸問題)	終末期の患者に対して身体的苦痛や精神的苦痛を緩和・軽減するための総合的な措置や看取りをめぐる諸問題についての理解を深める。
■臨床ケア論	理性と感性の関係、聴ける、見えるという援助者のケアの実践力を育てる。
■病理病態学特論	看護実践の質を高めるために必要となる病態に関するアセスメント力を高める。

## 看護展開科目

看護学における専門領域ごとに高度な専門的知識と応用的能力を身に付けるための「特論」と、各看護援助に関する最新の知見や動向に関する理解を深め、看護の対象の特性や看護の場面に応じた現象を科学的に探究するための「演習」を選択科目として配置しています。

■基礎看護学特論	看護学の基本的かつ主要な概念や看護理論と看護実践に必要となる基礎看護技術の展開や体系化に関する能力を高める。
■基礎看護学演習	
■小児看護学特論	小児看護、母性看護、成人看護及び老年看護に関する高度な専門的知識と応用的能力を身につける。
■母性看護学特論	
■成人看護学特論	
■緩和ケア特論	
■老年看護学特論	
■小児看護学演習	各看護援助に関する最新の知見や動向に関する知識を深め、看護の対象の特性や看護の場面に応じた現象を科学的に探究する。
■母性看護学演習	
■成人看護学演習	
■老年看護学演習	

## 看護管理科目

看護におけるマネジメントについての能力を高めるための「特論」および「演習」を選択科目として配置しています。

■看護管理学特論	看護専門職の役割と看護の質保証や看護師としての自律と協働、キャリア開発、チームアプローチ、人的資源管理など、看護におけるマネジメントについての能力を高める。
■看護管理学演習	

## 地域連携・協働科目

地域の保健・医療・福祉分野における多職種連携・協働に関する高度な専門的知識と応用的能力を身につけるための「特論」と、各看護援助に関する最新の知見や動向に関する理解を深め、看護の対象の特性や看護の場面に応じた現象を科学的に探究するための「演習」を選択科目として配置しています。

■地域看護学特論	地域で生活する人々の健康の維持・増進を図るための専門的知識と応用的能力を身につける。
■精神看護学特論	
■公衆衛生看護学特論	
■地域・精神看護学演習	各看護援助に関する最新の知見や動向に関する理解を深め、看護の対象の特性や看護の場面に応じた現象を科学的に探究する。
■公衆衛生看護学演習	

## 研究指導科目

各自の看護に関する課題を見出し、自らの研究課題について科学的に探究する能力を養うための「看護学特別研究」を必修科目として配置しています。

■看護学特別研究	各自の看護に関する課題を見出し、自らの研究課題について科学的に探究する能力を養う。1年次後期より一貫した演習形式による研究指導を行い、研究成果を修士論文として完成させるまでのプロセスを指導する。
----------	---

## 科目等履修制度

科目等履修生を受け入れています。履修単位は年間4単位を上限とし本研究科の単位として認定します。2025年2月頃に開講科目を発表する予定です。

■科目等履修生の学費	入学金：10000円 授業料：15000円/1単位
------------	------------------------------

## 保健・医療・福祉の実践をいかした発展的な学修をめざす

少子高齢化が進み、複雑化する現代の医療において、人々の様々な健康ニーズに対応する保健医療専門職としての看護職に寄せられる期待は大きくなっています。

本学看護学研究科は2016年に開設され、着実に修了生を輩出してきました。「看護管理者として自分はどうあるべきなのか考えたい」「看護師としての活動をカチにしたい」「経験だけではなく科学的根拠を持ちたい」「自分の看護を振り返りたい」など、実践の中で漠然とした問題意識を持って入学してきた方々が、問題意識ととことん向き合い、Research questionを明確にし、看護実践現場に活用できる修士論文を作成しております。

本学大学院は、建学の理念に則り、深奥なる学術の理論および応用を教授し、研究能力を養い、もって人類の文化と福祉の増進に貢献することを目的として設立されました。本研究科は、じっくり物事を考える時間と環境を提供します。個々の院生に応じたきめ細かな研究指導の他、奨学金、社会人大学院生のための3年制長期コースなどを設け、大学院生の研究活動を全面的にサポートしています。遠方から修学できるように、オンラインでの授業や研究指導を積極的に活用し、大学院生の状況に合わせて臨機応変に対応しています。

2023年度からは、医療機関と本学大学院看護学研究科との連携と交流を推進し、双方が有する資源を最大限に生かすことで、教育・研究活動の振興と高度の看護に関する専門職の人材養成、健康福祉の増進をめざす取り組みを開始しました。本学大学院看護学研究科と連携協定を締結した病院からの入学希望者には指定病院入試を適用します。

本学には総合福祉研究科との合同授業もあります。より広い視野を持ち、深く洞察できる力を養いながら、看護の実践現場に活かせる研究と一緒に取り組んでみませんか。



岩崎 紀久子  
Kikuko Iwasaki  
淑徳大学大学院  
看護学研究科長  
看護栄養学部看護学科  
成人看護学教授

## 看護学研究科 ゼミ紹介

### 看護管理学



看護管理はいつ誰が行うものであるのかを考えたとき、現在の立場やこれまでの実践経験から大学院で学ぶことに対して敷居の高さを感じる方もいるかもしれません。

しかし、看護管理の学問的思考は対象者のWell-being(健康や幸福)を実現するために全ての看護専門職にとって必要な知識とされており、個々が主体的に実践していくことと位置づけられています。

看護管理学ゼミでは、看護の質向上への組織管理、職場定着に向けた人材管理やキャリアマネジメントなどに着目して研究を行っています。多様な背景をもつゼミ生同士が互いの実践例を照らし合わせながら切磋琢磨することで、多くの気づきに支えられつつ楽しんで研究疑問と向き合っています。看護管理者として現在まで実践に携わっている方も、これから実践を担っていく方も、共に看護管理の視点から新たな知見を探求していきましょう。

### 老年看護学

老年看護学の対象は65歳以上の高齢者です。100歳以上の方もいるので年齢層は幅広く、元気で仕事をしている方もいれば、日常生活に他者の支援が必要な方もいること、また個々の生活歴や価値観は多様であることが特徴です。高齢者は加齢による心身機能の低下に加えて、治らない慢性疾患を抱えながら生活をする方が多くいらっしゃいます。いずれ訪れる、誰も避けられない死に向かって、最期まで自分らしく生きることを支えるのが老年看護の役割だと考えています。

そのため、大学院では老年看護の目標である①高齢者の豊かな生の創出・支援、②生かしかされる地域づくり、を達成するために、大学院生の臨床経験や近年の高齢者施策やケアから研究テーマを設定するサポートをします。そして、老年看護の実践に必要な理論や概念を学び、最期まで自分らしく生きることを支えるための看護実践について、研究を通して理解を深めていきます。



## Alumni 在学生・修了生の声 voice

### 在学生の声



石毛 紗智さん  
(修士課程2年生)

私は関東で看護師として働き、北海道へ移住しました。地方都市では資源と人材に限られていることが大きな課題であると実感し、地域の問題解決はそこに暮らすものがないとすればいけないという思いになりました。私の住む地域には看護系大学院がなく、困っていたところ、淑徳大学大学院はオンラインで学ぶことができると知り学ぶことを決めました。遠いですが先生も仲間も身近に感じられ、意見交換もオンラインで活発に楽しんでいます。

### 在学生の声



中村 真也さん  
(修士課程2年生)

私はこれまで病棟看護師として臨床で働く中、特にかん患者さんとの関わりにおいて倫理的な葛藤を感じていました。しかし、日々業務に追われる中では、自分自身の看護を振り返り深く考察する余裕がなく、ただ目の前の業務をこなすことに精一杯でした。そんな時、自分の看護実践を学術的な視点から見つめ直したいという思いが強まり、大学院への進学を決意しました。現在、修士課程の最終学年として、自身のテーマである意思決定支援に関する研究に取り組んでいます。大学院での学びを通じて、患者さんの自分らしい選択を支える看護のあり方について探究できることに、大きなやりがいを感じています。

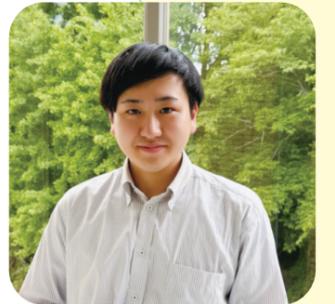
### 修了生の声



2022年度修了生  
樺木野 裕子さん  
〔現職〕  
帝京大学  
ちは総合  
医療センター  
看護副部長  
助産師

私が大学院に進学した動機は、上司の勧めと産科混合病棟での管理者として産科混合病棟の助産師が母性看護に頑張っていること、混合病棟で働く助産師のモチベーションや助産に対する思いを明らかにしたかったからです。コロナ禍での3年間の大学院の研究活動には職場の多大な協力があり乗り切ることができました。少子高齢化の影響を受け産科病床の劇的な変化の中でも産科混合病棟の助産師が肯定的に状況を捉え、職業的アイデンティティを形成していることが確認できました。そして現在、教育担当看護副部長として働きながら、修士論文の研究データをまとめ直すために、再び淑徳大学大学院看護学研究科研究生となりました。まだまだ私の研究活動は続いています。

### 修了生の声



2024年度修了生  
川瀬 智也さん  
〔現職〕  
淑徳大学  
看護栄養学部  
看護学科助手

行政保健師として働く中で、業務に根拠を持って取り組めていないことに課題を感じていました。より専門的な知識を身につけ、保健師として成長したいという思いから、大学院進学を決意しました。在学中は、仲間や先輩・後輩と支え合い、刺激を受けながら、講義や課題、研究に前向きに取り組むことができました。現在は、本学の看護学科 地域看護学領域で助手として勤務し、現場経験を活かして実習指導を行うとともに、研究活動にも取り組んでいます。経験を積み重ねながら、学生とともに学び、成長していきたいと考えています。



## 淑徳大学大学院 看護学研究科看護学専攻 修士課程

〒260-8703 千葉市中央区仁戸名町673 淑徳大学千葉第二キャンパス TEL 043-305-1881

### 〔JR千葉駅までのアクセス〕

東京から ▶ JR横須賀線・総武線快速で…39分  
横浜から ▶ JR横須賀線・総武線快速で…71分

■ JR千葉駅よりバス(東口2番のりば)「鎌取駅」「菅田駅」行きにて約20分、「ジェイコー千葉病院」下車  
■ 京成電鉄大森台駅より徒歩18分(千葉東病院内経由)  
■ JR蘇我駅より、無料のスクールバスで約15分